



平成 24 年 5 月 16 日

各 位

会 社 名 理研ビタミン株式会社

代表者名 取締役社長 堀 美保

(コード番号 4526 東証第二部)

(問合せ先)

取締役経営企画部長 堀井 滋

TEL (03) 5275-5111

新中期経営計画（2012 年度－2014 年度）に関するお知らせ

理研ビタミン株式会社は、このたび、当社グループの 2012 年度を初年度とした新 3 ヶ年中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

今、世界的レベルで政治・経済・社会は激変の時にあります。

これに伴い変化する当社グループを取り巻く事業環境には、グループ各社の緊密な連携のもと、迅速かつ的確な対応をすることで、持続的成長が可能な強い企業体質を構築し、更なる企業価値向上を目指し取り組みの一層の推進に努めてまいります。

計画の概要は下記のとおりです。

記

【1】経営基本方針

《 1 》グループ経営の推進により、事業基盤を強化し、グローバルなフィールドでの成長を図り、更なる企業価値向上を目指す。

《 2 》独自技術の活用と、事業の選択と集中を徹底し、高付加価値製品の追求により、企業体質の強化を目指す。

《 3 》健全な事業運営を推進するコンプライアンス体制・ガバナンス体制のもと、安全な製品の提供で社会の信頼に応える企業を目指す。

【2】経営基本戦略

- 《1》中核事業での国内外マーケットシェア拡大と収益力の向上を目指す。
- 《2》海外事業を当社グループの成長エンジンと見据え、運営（開発・生産・販売）体制の強化を図る。
- 《3》品質保証体制の更なる強化を図り、顧客・消費者の信頼を高める。
- 《4》アライアンス・パートナーとの更なる事業推進を図る。
- 《5》CSR経営の一層の推進を図る。

【3】セグメント事業戦略

《セグメント共通戦略》

- <1>品質マインドを醸成する環境整備
- <2>中核事業でのローコストプロダクションの確実な実行
- <3>グループ内のグローバルネットシステムの強化

《国内事業戦略》

<国内食品事業>

◆家庭用食品

- （1）主力商品群のシェア拡大と収益力向上
- （2）新製品上市による新市場創出の推進、新用途開発による新規需要の掘り起こし
- （3）海藻商品のブランド再興
- （4）中核事業の周辺カテゴリー開拓

◆業務用食品

- （1）主力商品群のシェア拡大と収益力向上
- （2）新製品上市による新市場創出の推進、新用途開発による新規需要の掘り起こし
- （3）海藻商品のブランド再興
- （4）学校給食市場・CVS市場への取組み再構築

◆加工食品用原料等

- （1）重点業界、顧客への販売取組み強化と新規顧客の獲得推進
- （2）新用途、新機能製品の提案営業の推進による新規需要の創出
- （3）健康機能食品市場の継続拡大

<国内化成品その他事業>

- (1) 既存系製品の水平展開と、新規用途開発による新規顧客開拓
- (2) 顧客ニーズを見据えた新機能性製品の開発と、提案営業推進による新規需要の創出

《海外事業戦略》

<海外事業>

◆食品用改良剤／化成品用改良剤事業

- (1) 新興国市場の更なる開拓
 - －インド・東アジア・中東－
- (2) 生産能力の拡大
 - －マレーシア工場の能力増強－
 - －中国天津工場の化成品事業の強化・拡大－
- (3) 付加価値製品の売上拡大
 - －生産品目の構造改革推進－
- (4) 顧客ニーズへの対応力強化
 - －アプリケーションセンターの新規開設－
- (5) 世界競争市場でのコストリダクション推進
 - －国内生産部門との連携により、生産効率・生産技術力の向上を図る－

◆食品事業

- (1) 水産加工品事業の安定化と周辺分野への取組みによる収益力向上
- (2) 事業構造の改革推進・新規事業開拓の推進

【4】数値目標

(1) 連結業績目標

(単位：百万円)

	2012年3月期 (平成24年3月期) 実績	2013年3月期 (平成25年3月期) 目標	2014年3月期 (平成26年3月期) 目標	2015年3月期 (平成27年3月期) 目標
売上高	75,398	80,000	85,500	90,000
営業利益	2,567	3,700	4,700	5,700
経常利益	2,836	3,800	4,800	5,800
当期純利益	1,415	2,200	2,800	3,500

(2) セグメント別売上目標

(単位：百万円)

	2012 年 3 月期 (平成 24 年 3 月期) 実 績	2013 年 3 月期 (平成 25 年 3 月期) 目 標	2014 年 3 月期 (平成 26 年 3 月期) 目 標	2015 年 3 月期 (平成 27 年 3 月期) 目 標
国内食品事業	50,943	55,100	57,000	59,000
国内化成品事業	5,822	6,100	6,300	6,500
海 外 事 業	19,360	19,400	23,000	25,500
セグメント計	76,126	80,600	86,300	91,000
調整額 (消去)	△727	△600	△800	△1,000
合 計	75,398	80,000	85,500	90,000

[参 考]

新中期経営計画の一環として、当社連結子会社 RIKEVITA (MALAYSIA) SDN.BHD. において、以下のとおり生産能力を増強することを目的とした設備投資を実施いたします。

1. 増強計画の概要

高付加価値の食品用および化成品用改良剤の、新興国を中心とした市場開拓と販売拡大に対応すべく、13,000 t /年の能力を有する製造設備を増設。

増強後の生産能力は、現在の 41,000 t /年から 54,000 t /年へ。

2. 投資総額

1.2 億マレーシアリンギット (約 30 億円)

3. 完成予定時期

2014 年(平成 26 年)3 月

4. 今後の当社業績への影響

本設備投資の効果が当社連結業績に寄与するのは、操業開始後になるため、今期(平成 25 年 3 月期)の連結業績予想に与える影響はございません。

以 上